

第2回奥尻町議会定例会

令和3年6月17日開会された「第2回奥尻町議会定例会」で次の事項について審議し、いずれも原案どおり可決されました。

報告

●令和2年度奥尻町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

●令和2年度奥尻町国民健康保険病院事業会計繰越明許費繰越計算書の報告

補正予算 (一般会計)

●令和3年度奥尻町一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億3930万9千円を追加し、歳入歳出予算総額を41億4168万3千円としました。

補正内容及び補正額は次のとおりです。

〔歳入〕

国庫支出金

9645万6千円

道支出金

345万7千円

繰入金

1億3499万6千円

町債

440万円

〔歳出〕

総務費

6968万8千円

民生費

48万6千円

衛生費

1億520万5千円

農林水産業費

197万9千円

土工費

4504万円

土木費

901万3千円

教育費

607万2千円

諸支出金

182万6千円

補正予算 (特別会計)

●令和3年度奥尻町バス交通事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ182万6千円を追加し、歳入歳出予算総額を5642万3千円としました。

●令和3年度奥尻町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ213万8千円を追加し、歳入歳出予算総額を2億2990万8千円としました。

●令和3年度奥尻港港湾施設用地造成事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ55万1千円を追加し、歳入歳出予算総額を1177万6千円としました。

●令和3年度奥尻町国民健康保険病院事業会計補正予算(第1号)

収益的収入に1億円を追加し、総額5億5907万2千円とし、収益的支出に1190万7千円を追加し、総額8億41万5千円と

条例

し、資本的収入に415万5千円を追加し、総額2415万円とし、資本的支出に151万1千円を追加し、総額2552万5千円としました。

●奥尻町フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
フルタイム会計年度任用職員の医師に係る手当の支給に関し、必要な事項を定めるため、本条例の一部を改正しました。

●奥尻町手数料条例等の一部を改正する条例

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律により、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号利用等に関する法律が改正され、

個人番号カードの再交付手数料の取り扱いの改正並びに引用条項に改正が生じることに伴い、本条例の一部を改正しました。

●奥尻町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者で、国民健康保険税の納税義務がある者に対する減免の期間を延長するため、本条例の一部を改正しました。

●奥尻町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準

等の一部を改正する省令が施行されることに伴い、本条例の一部を改正しました。

●重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、電子資格確認を導入するため、本条例の一部を改正しました。

●奥尻町特定教育・保育設備及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令が施行されたことに伴い、本条例の一部を改正しました。

●「まなびじま奥尻」島留学支援条例の一部を改正する条例

島留学生下宿運営費助成事業について、安定的な下宿運営を図ることから、助成額の見直しを行うため、本条例の一部を改正しました。

●奥尻町国民健康保険病院の一部を改正する条例

北海道による新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金事業の感染症病床確保促進事業の指定を受け、本条例の一部を改正しました。



その他

●財産の取得

総合行政システムの機器入替えが必要となるため、当システム更改に伴う財産の取得の議決をしました。

●財産の取得

し尿収集車の老朽化により更新が必要であるため、財産の取得の議決をしました。

契約

●谷地配水池新設工事（機械・電気）請負契約の締結

契約の方法 指名競争入札
契約の金額 5995万円

契約の相手方

新栄クリエイト株式会社
工期 契約締結日の翌日から令和4年3月15日まで

●谷地地区水道管新設工事 請負契約の締結

契約の方法 指名競争入札
契約の金額 7667万円

契約の相手方 株式会社工藤組

工期 契約締結日の翌日から令和4年1月31日まで

意見書を提出しました

次の意見書を関係機関に提出しました。

◎林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書



一 般 質 問

令和3年6月17日に「第2回奥尻町議会定例会」が開会され、1名の議員から一般質問がありましたので、その質疑応答の概要について紹介します。

一般質問



制野 征男議員

洋上風力発電実証試験のプログラムは

質 問

環境省からの認可を受けた洋上風力の実証試験ですが、奥尻町における今年度以降による具体的なプログラムと協議会設置について質問します。

環境省に調査委託、協議会設置は宣言解除後

町長答弁

洋上風力発電の実証試験のプログラムは、環境省との昨年度の委託契約額は2854万円、今年度は内示額に合わせ3947万円となっております。

調査内容は環境省との契約に基づく実施要領・仕様により進めることとされており、提案時においての調査項目を基本として、令和3年度までとそれ以降の調査内容を環境省の審査委員会による評価と地域協議会による利害調整をもって具体化されるものです。

協議会の設置の時期については、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発出により時期を延期しており、環境省とは、緊急事態宣言が解除される

以降の日程で現在調整しております。



短期移住政策の具体化 急げ

質 問

離島での短期移住は、テレワークが推進されている昨今では魅力的です。

空いている町営住宅の改修、民間住宅の利活用による具体化は観光振興策だけではなく、地域経済にとっても重要課題であり具体化

を急ぐべきではありませんか。

空き家バンクなど提供できる環境を整える

町長答弁

非日常の時間を過ごせる離島などでの生活は都会の人にとって魅力を感じられるものと思います。また、二地域居住やワーケーションと言った短期居住スタイルはテレワークを活用することで大都市地域以外から居住を誘引し易くなった時代になったものと感じております。

奥尻町への需要は未知数ではありますが、離島ならではの時間の過ごし方や地域自然の魅力が多くありますので、そのような情報を発信していきたいと考えています。

現在、町営住宅の大半は

新型航空機の利用促進の

質問

新型航空機利用促進のため
島人会員に割引を



経年劣化による老朽化が進んでおり、実際の入居には適さない状況となっているため、供用を控えております。民間住宅の活用として空き家バンクでの物件情報などを発信し、提供できる環境を整えていきたいと考えております。

島民割引制度の適用を関係機関に要請したい

町長答弁

奥尻島人会会員への島民割引制度の適用については、離島首長との連携を図り関係機関に要請をしていきます。

航空路線を活用した水産物の流通は東京圏を考えると、海老の提供は歓迎するとの意向を確認しています。

財源確保のため企業版ふるさと納税の活用を

質問

人口減が進む中で必要な施策は山積しており、財源確保と町民の期待に沿う町づくりのために、企業版ふるさと納税の活用には本腰をいれる時期に来ているのではないかと。



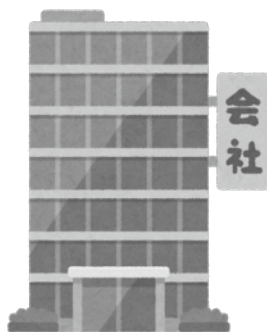
写真提供：(株)北海道エアシステム

企業の賛同得るため
声掛けしていきたい

町長答弁

町の施策への賛同と利益供与に当たらない企業の確認には、納税に至るまで時間を要します。

一方、企業の事業規模によっては相当額の寄付額を見込めることから、機会のあるごとに、企業に対して賛同してもらおうための声掛けをしていきたい。



議会は町政と皆さんの茶の間をつなぐパイプです。

議会を傍聴しませんか

☆次回定例会は9月上旬の予定です☆